

大谷大学

2022年度前期 (5月～8月)

生涯学習講座

生きることは、学ぶこと。

後援：京都市

開放セミナー

- シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ⑧
「高僧和讃」—源信讃・源空讃—

紫明講座

- シリーズ 人物からみた仏教⑧
—維摩—
- 文学のなかの怪異
- 挨拶の哲学 —よく生きるために—

本学では、新型コロナウイルス感染症に関する対応などにより、本パンフレット掲載の講座の中止等を行う場合があります。最新の情報はホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。また、ご不明な場合は、パンフレット末尾の連絡先までお問い合わせください。



シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ

シリーズ概要 和讃とは、和語による仏教讃歌です。親鸞はたくさんの和讃を製作し、仏・菩薩や高僧方の徳を讃えるとともに、その教えを受け止めた自らの心情を豊かに歌い上げています。本講座では、蓮如がおつとめの形式に定めて以来、真宗門徒にとって「正信偈」とともに親しみのある「浄土和讃」「高僧和讃」「正像末和讃」の「三帖和讃」を読んでいます。本学教員のリレー講義による解説のもと、複数年かけて、みなさんとともに和讃のところに尋ねていきたいと思ひます。



「三帖和讃」(大谷大学博物館所蔵)

全6回 A シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ⑧ 「高僧和讃」—源信讃・源空讃—

講座概要 親鸞は、インド、中国、日本において本願念仏の教えに出会い、その意義を明かにした七人の高僧について「高僧和讃」をつくられています。今回の講座では、七人の高僧のうち、親鸞が日本の高僧として仰がれるお二人に対する和讃、「源信讃」、「源空讃」を取りあげます。浄土の教えこそわれら“頑魯”のための仏道であることを明らかにする源信と、日本における真宗興隆の祖と親鸞が仰ぐ師法然の和讃を通して、本願念仏の仏道を尋ねてまいりたいと思ひます。

受講料 8,000円(税込)

申込締切 4月22日(金) 17:00必着

受講決定について 4月28日(木) 以降に書面にて連絡します。

各回90分程度

オンライン講座
録画配信
定員50名程度

対面講座での
受講はありません。

【講師】



藤元 雅文

大谷大学准教授(真宗学)

2005年 大谷大学大学院文学研究科博士後期課程真宗学専攻満期退学博士(文学)

【著書・主要論文】

「親鸞における「誓願—仏乗」の研究」
(単著、博士論文、2007年)

「法然門下における「弘願—乗」の究明と親鸞の「一乗海釈」
(『大谷學報』第89巻第2号所収、大谷大学大谷学会、2010年)

「宿業」の思想的意義についての一考察」
(『親鸞教學』第113号所収、大谷大学真宗学会、2021年)

録画配信日	テーマ
1 5月23日(日)	源信讃①
2 5月30日(日)	源信讃②
3 6月20日(日)	源空讃①
4 6月27日(日)	源空讃②
5 7月4日(日)	源空讃③
6 7月11日(日)	源空讃④

オンライン講座(録画配信)の視聴について

視聴期間は、2022年5月23日(月)～2022年8月2日(火)までになります。講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、上記期間を過ぎると視聴することができませんので、ご注意ください。

全3回
B

シリーズ 人物からみた仏教⑧

—維摩—

講座概要

維摩(ゆいま/維摩詰/ヴィマラキールティ)は、『維摩経』(維摩詰所説経)の主人公で、実在の人物ではありません。しかし、エッと驚くような逆説的な行動や表現で仏教の真意を説く維摩は、日本を含む東アジアで大変人気がありました。この講座では、維摩という人物を通して、私たちの仏教に対するイメージがいかに狭苦しいものであるかを確かめていきます。

受講料 **4,000**円(税込)

申込締切 **4月26日** 17:00必着

受講決定について **5月2日** 以降に書面にて連絡します。

各回90分程度

オンライン講座

録画配信

定員50名程度

対面講座での
受講はありません。

【講師】



わけみ あきら
采峯 晃
大谷大学教授(仏教学)

1999年 大谷大学大学院文学研究科博士後期課程仏教学専攻満期退学博士(文学)

【著書・主要論文】
『新アジア仏教史06 中国 I 南北朝 仏教の東伝と受容』
(分担執筆, 佼成出版社, 2010年)
『鳩摩羅什と姚興との往復書簡』
『坂本廣博博士喜寿記念論文集 佛教の心と文化』
(山喜房仏書林, 2019年)

録画配信日	テーマ
1 5月25日(水)	維摩とは誰か —菩薩—
2 6月8日(水)	維摩の活躍 —褒貶抑揚—
3 6月22日(水)	維摩の教え —不可思議—

オンライン講座(録画配信)の視聴について

視聴期間は、2022年5月25日(水)～2022年7月14日(木)までになります。講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、上記期間を過ぎると視聴することができませんので、ご注意ください。

シリーズ概要

長い年月にわたって幅広い人びとに受け入れられてきた仏教は、さまざまな人物が活躍する話とともに伝えられてきました。それらの人物は、釈尊や七高僧のように実在の人物であることもあれば、維摩居士や善財童子のように経典の中の登場人物として知られる人物もあります。いずれの人物も、個性豊かで、人間のさまざまな可能性を感じさせてくれます。仏教が伝えてきた人物像を確かめることによって、現代に生きる私たちの生きざまが照らされます。

全3回
C

文学のなかの怪異

講座概要

江戸時代に至り、庶民を主人公とする文化が開花します。さまざまな文学作品や芸能が生まれ、そのなかでは庶民たちだけではなく、幽霊や妖怪たちの生き生きとした姿も描かれています。いわゆる「怪談」が生まれるのも江戸時代です。本講座では、「うぶめ」、「橋姫」といった妖怪や「耳なし芳一」に関する怪異話を取り上げ、それらが時代ごとにどのように展開し、現代に伝わってきたのかについて一緒に考えてみましょう。

受講料 **4,000**円(税込)

申込締切 **5月23日** 17:00必着

受講決定について **5月27日** 以降に書面にて連絡します。

各回90分程度

オンライン講座

録画配信

定員50名程度

対面講座での
受講はありません。

【講師】



なかがわ しんじ
中川 真二
大谷大学教授(近世国文学/国語教育)

1991年 大谷大学大学院文学研究科博士後期課程退学修士(文学)

【著書・主要論文】
『魚太平記一校本と研究一』
(共著, 勉誠社, 1995年)
『浅井了意「勸信念仏集」の成立—平仮名本による女人教化の試み—』
(『文藝論叢』第84号所収, 大谷大学文藝學會, 2015年)
『「沙石集」「先生の父の雉になりたるを殺したる事」を読む—「言語文化」の授業について考える—』
(『文藝論叢』第94号所収, 大谷大学文藝學會, 2020年)

録画配信日	テーマ
1 6月21日(火)	うぶめ
2 7月5日(火)	耳なし芳一
3 7月19日(火)	橋姫

オンライン講座(録画配信)の視聴について

視聴期間は、2022年6月21日(火)～2022年8月10日(水)までになります。講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、上記期間を過ぎると視聴することができませんので、ご注意ください。

全3回

D

挨拶の哲学 ーよく生きるためにー

講座概要

「こんにちは」。この言葉は日常言語ですが、宗教や哲学の立場からみまると、ありきたりな社交辞令というよりも、私たち人間の生き方そのものに直に関わる妙な言葉です。この「挨拶」の不思議について一緒に考えてみたいと思います。それに当り、「人間」とは何か（第一回）、「私」とは何か（第二回）、を問うてみます。それから、改めて「挨拶」とは何か（第三回）を考えてみる予定です。みなさんと挨拶できるのを楽しみにしております。

受講料 **4,000**円(税込)

各回90分程度

申込締切 **6月20日** 17:00必着

オンライン講座

録画配信

定員50名程度

受講決定について **6月24日** 以降に書面にて連絡します。

対面講座での受講はありません。

録画配信日

テーマ

1 7月14日(木)

「人間」とは？
ー身をもって生きるー

2 7月28日(木)

「私」とは？
ー他者への責任と応答ー

3 8月10日(水)

改めて、「挨拶」とは？
ー人間のやさしさに賭けるー

オンライン講座(録画配信)の視聴について

視聴期間は、2022年7月14日(木)～2022年9月1日(木)までになります。講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、上記期間を過ぎると視聴することができませんので、ご注意ください。

【講師】



とりこえ かくせい
鳥越 覚生

大谷大学助教(宗教哲学/美学)

2018年 京都大学大学院文学研究科思想文化学専攻宗教学専修博士後期課程修了
博士(文学)

【著書・主要論文】

「人間はエゴイズムを克服できるか？ーショーペンハウアー救済論における無関心の問題」
([宗教哲学研究]第37号所収, 宗教哲学会, 2020年)

「色彩体験は人間に何を教示するか？ーショーペンハウアー哲学からみるデルタイのゲーテ論」
([デルタイ研究]第32号所収, 日本デルタイ協会, 2021年)

申込方法

■受講ご希望の方は、はがき、FAX、ホームページのメールフォームに以下の項目を明記してお申込ください。

①講座名 ②氏名(フリガナ) ③年齢 ④職業
⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧携帯番号

*お電話による申込受付は行っておりません。

*お申込時にご提供いただく個人情報、手続書類や今後の講座等の案内送付、受講時の緊急連絡のために使用し、発送業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。また年齢、職業は、個人が特定されない形式で今後の講座企画の参考データとして利用いたします。

*過去に講座案内をご請求された方には、講座案内を継続して送付いたします。希望されない場合は、申込書の「希望しない」をマル囲みし、ご返送ください。

*住所変更等が生じた際には、お手数ですが教育研究支援課までお知らせください。

受講料について

■受講料は前納一括払いをお願いします。受講料の納入の際はお送りする振込用紙をご利用ください。振込用紙の記入金額をご確認いただき、間違い等がありましたら納入される前にご連絡ください。振込手数料はご負担ください。

※教育研究支援課窓口において、受講料の現金でのお取扱いはいたしません。

*期日までに受講料の納入がない場合は、キャンセルとみなします。

*納入された受講料は、大学の都合および新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る講座中止のほかはお返しできません。

*本学学生は受講料を半額に割引します。

2022年度前期生涯学習講座受講申込書

希望講座名 ご希望の講座に をつけてください。

A	シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ⑧ 「高僧和讃」ー源信讃・源空讃ー	オンライン講座 <input type="checkbox"/>
B	シリーズ 人物からみた仏教⑧ ー維摩ー	オンライン講座 <input type="checkbox"/>
C	文学のなかの怪異	オンライン講座 <input type="checkbox"/>
D	挨拶の哲学 ーよく生きるためにー	オンライン講座 <input type="checkbox"/>

「生涯学習講座」案内の継続送付について 希望しない

フリガナ		
氏名		
〒		
住所	アパート、マンション名	
連絡先	電話 ()	携帯 ()
年齢	歳	職業

※緊急時に電話連絡させていただく可能性があるため、確実に連絡の取れる電話番号のご記入をお願いいたします。

大谷大学教育研究支援課

オンライン講座（録画配信）の受講方法について

- 受講申込をいただいた方に、受講方法のご案内、振込用紙をお送りいたします。振込期限内に受講料を納入いただき、大学の受講専用アドレスにメールを送信していただきます。お送りいただいたメールアドレスに「視聴用URL」「受講のためのログインアカウント」「受講マニュアル」を配信いたします。
 - ※大学の受講専用アドレスに送信いただいたメールアドレスは、受講に必要な情報を配信するために使用し、メールアドレスを含む個人情報は、本講座の受講期間が終わり次第、速やかに破棄いたします。

<受講方法>

- 1) ①PCやスマートフォン等の端末機器②インターネット回線（LANケーブルまたはWi-Fi等の通信環境）
③イヤフォン（推奨）の準備が必要となります。
 - ※PCやスマートフォン等の端末機器の受講環境設定等は、受講者各自でご準備ください。講座に関わる通信料は、受講者のご負担となります。
 - ※視聴される端末機器の視聴要件は、下記のURLをご確認ください。
【視聴要件URL】 https://web.otani.ac.jp/lifelong_learning/youken
- 2) オンライン講座（録画配信）の視聴用URLにアクセスをしてログインすることで、受講することができます。
 - ※講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、視聴期間が過ぎると視聴することができませんのでご注意ください。
- 3) 講座配付資料については、視聴画面にアップいたします。
 - ※印刷またはPCやスマートフォン等の端末機器でご覧ください。
 - ※講座配付資料は、郵送でお送りすることはできません。あらかじめご了承ください。

<その他注意点>

- 1) 視聴用URLへのアクセスは、受講される方お一人につき、一端とさせていただきます。
- 2) 視聴用URL、ログインアカウントを第三者と共有することは固くお断りいたします。
- 3) 講座映像の撮影、録画、録音は固くお断りいたします。
- 4) 講座配付資料を受講目的以外で利用することは固くお断りいたします。

郵便はがき

6 0 3 - 8 7 8 9

3 7 1

料金受取人払郵便



差出有効期間
2022年7月31日
まで
(切手はらずに
ご投函ください)

京都市北区小山上総町

大谷大学

教育研究支援課 行



生涯学習講座

2022年度前期（5月～8月）

TEL (075)411-8161

FAX (075)411-8162

URL <http://www.otani.ac.jp/>

 大谷大学

